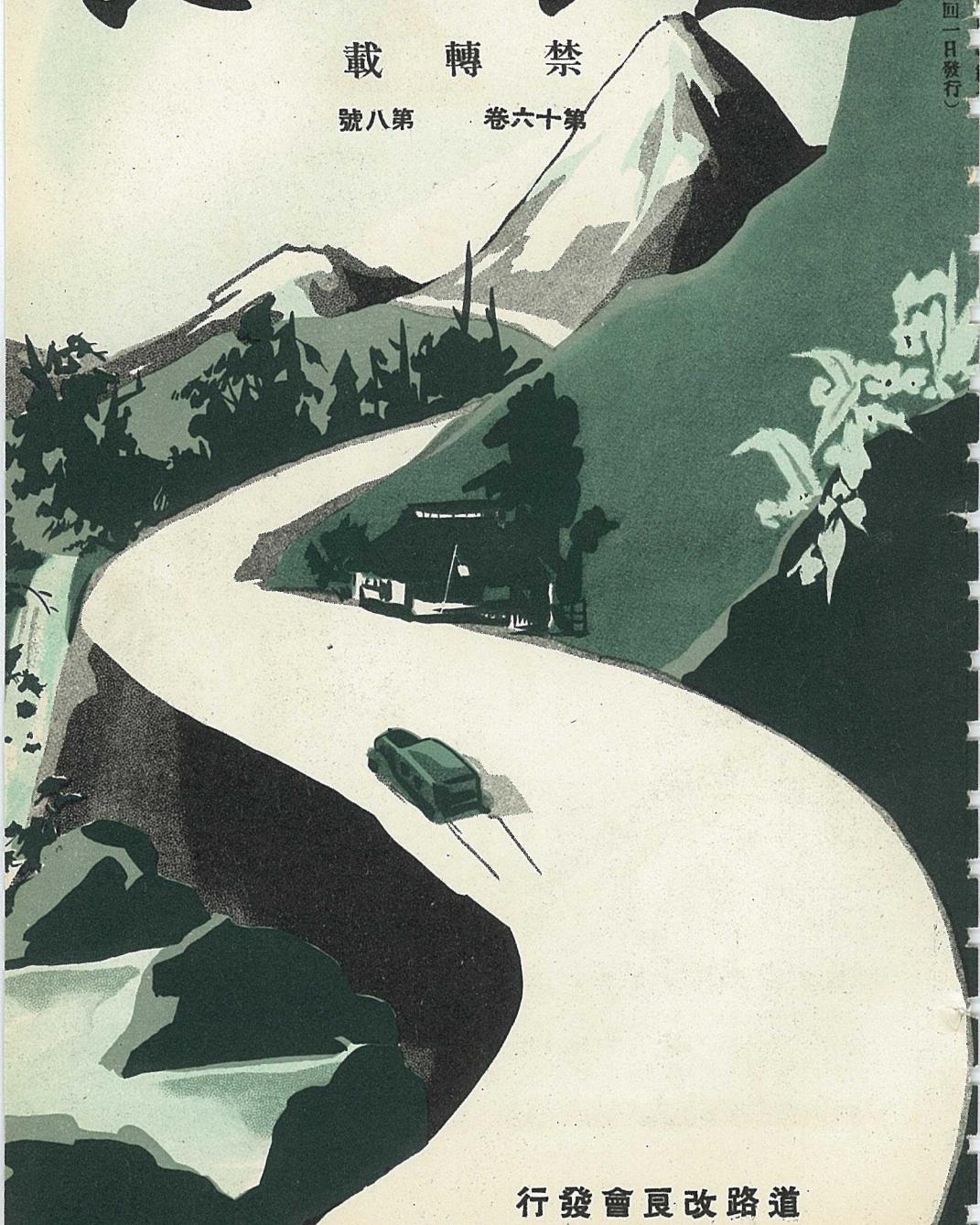


九年八月一日(毎月一回一日發行)

良政の路道

載 轉 禁

號八第 卷六十第



行發會良改路道

特許ワーレナイトビチュリシック舗装

特許ペノリシック舗装

アスファルト其他各種舗装並一般土木



舗
金

日本石油道路部ト
浅野物産道路部トヲ
継承シテ生レタル

日本舗道株式会社

東京市麹町区丸ノ内三、四(有樂館)

電話 丸ノ内(23)四八六三・四九九五

混合式瀝青乳劑試驗鋪裝

(砂利、砂、瀝青乳劑混合材敷均)

特許瀝青乳劑 **エマルビア**

製造販賣並鋪裝工事請負

東京瀝材工業所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地疊々館

電話 京橋一、三二五番

製造工場

横濱市鶴見區菅澤町一九五

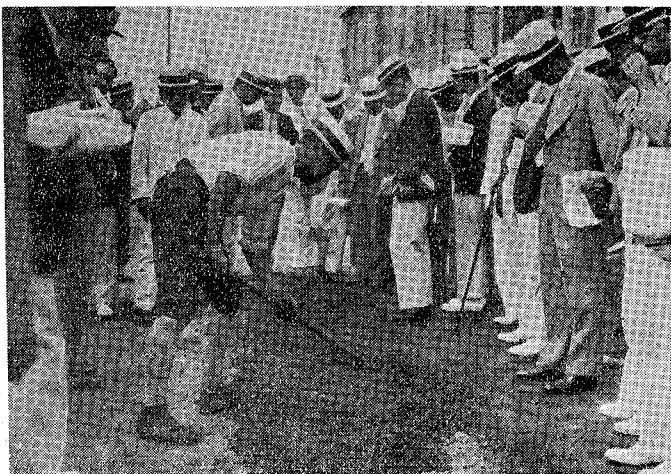
電話 鶴見三、一三二番

仙臺市東七番町四五
電話 仙臺三、二九〇番

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目二九

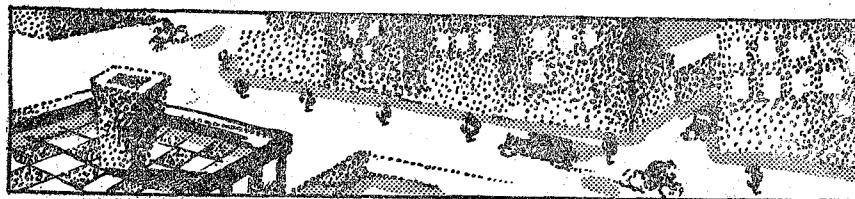
電話 京橋二、一三〇 至二、一四九番



道路職員講習會員實地見學昭和九年八月四日於東京市芝浦

——混合用エマルビア說明書贈呈——

道路の改良 第十六卷 第八號 目次 昭和九年八月一日發行



口繪 著伯大山登山橋（鳥取縣）
卷頭言

論說

(二)

水邊の散歩道路について

慶應大學教授 野村兼太郎(三)

研究

内務事務官 武若時一郎(九)

フランスの道路行政(五)

九州帝國大學工學部 博士 久野重一郎(三)

技術

術

コンクリート舗装厚に關する隅角公式の

誤用を指摘す

九州帝國大學工學部 博士 久野重一郎(三)

諸種滲青質混合物滲透製品の規格について

内務技師 西川榮三(四)

變斷面のラーメンに就て(五)

東京市 石川時信(五)

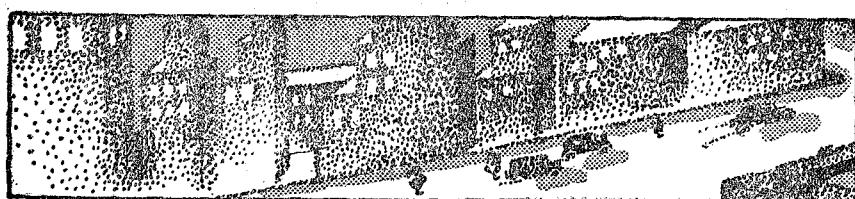
資料

自動車交通事業抵當法論考(完)

田口二郎(空)

海外道路時事

歐州横断の大自動車道計畫……露西亞道路技術の現況……瑞西の大乗合自動車……
獨逸バイエル州イン川橋梁の懸賞設計……加奈陀セントローレンス河のセントルイ



ス道路橋……獨逸コブレンツのアドロフヒツトラー橋……内務省土木試験所長 物部長穂(西)

漫 錄

カレント・トビツクス
北國紀行(四)
動いた内務省の幹部

杜亭(三)
丹波浪人(八)
K.T.生(一〇)

批評と紹介

道路の父アルフレードの功績
最近の支那に於ける道路開發事情(完)

内務技師 藤井眞透(一三)
國際聯盟事務局東京支局(一六)

新興都市延岡を語る

地方技師 藤田宗光(二九)

地 方 通 信

關東地方……北陸地方……東北地方……東山地方……東海地方……近畿地方
中國地方……四國地方……九州地方……朝鮮地方……臺灣地方……

(一五三)

雲動けども山動かず……交通道德と市民……奇聲爆音の消滅……運轉手の佳減……
これもバスのサービス?……バス内の乗客をどうするか……疑の絶えぬ世の中?

(一六一)

雜 誌 創 報

◎評議員會並定時會員總會開催: ◎道路職員講習會: 昭和十年度土木豫算要求額の決定……
叙任辭令……
編輯室の内外……

(一六六)
(一六七)
(一六八)

日本石油株式會社製



國產蝙蝠印

ト ル ア ル フ ア ス ア
及 乳 青 潤 内 外 一 手 販 売 店

取扱品目
(型錄御申越次第送呈)

- 一、特許日石瀝青乳剤
アスフアルトアスフアルト
二、特許淺野
アスフアルトプロツク
三、特許アサノ、エラスタイル
アスフアルト塗料各種
四、特許淺野式人孔口環
ルーフイング、フエルト
五、特許橋面用
タール、ビツチ
六、特許アレトアラ
七、防水工事請負

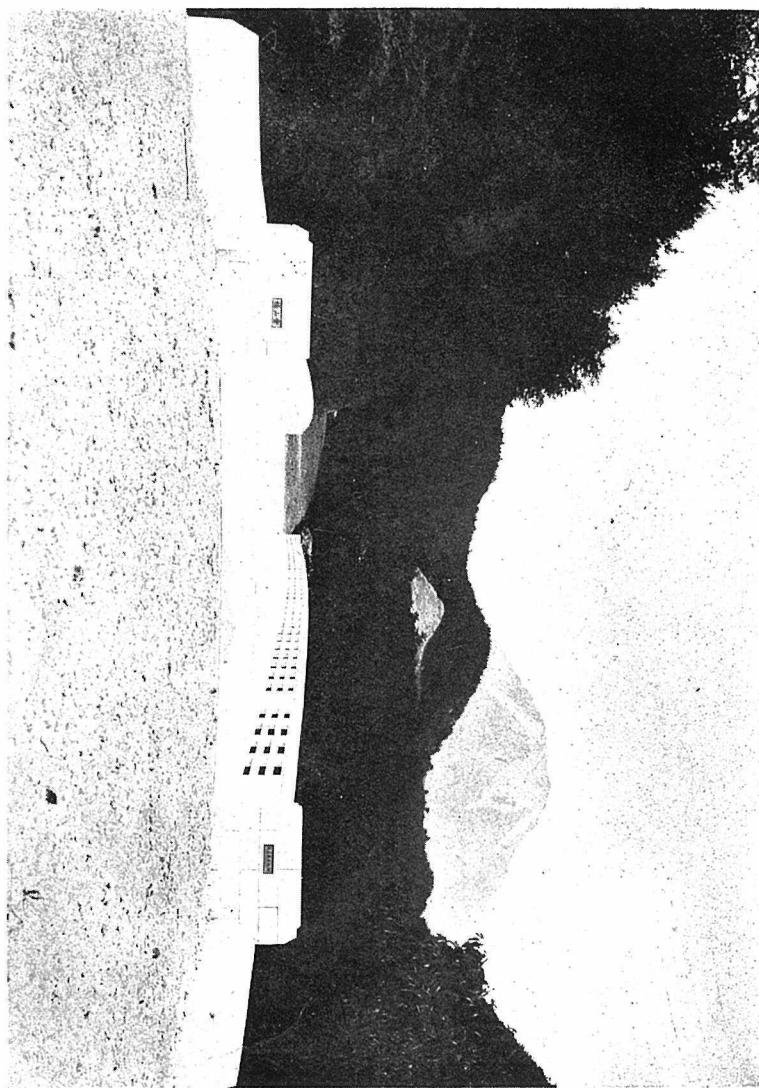
本石油製アスファルト類内外一手販賣

日本石油製アスフルト類内外一手販賣

東京市丸ノ内一丁目六一海上ビル
大阪市東區瓦町三和ビル
札幌市南大通西三丁目十一番地
横濱市中區海岸通五丁目萬國橋ビル
名古屋市中區榮町三 安田信託ビル
門司市棧橋通一番地 邮船ビル三階
神戸市播磨町七番地
臺北市北門町浅野メント内
新京朝日通六十三番地

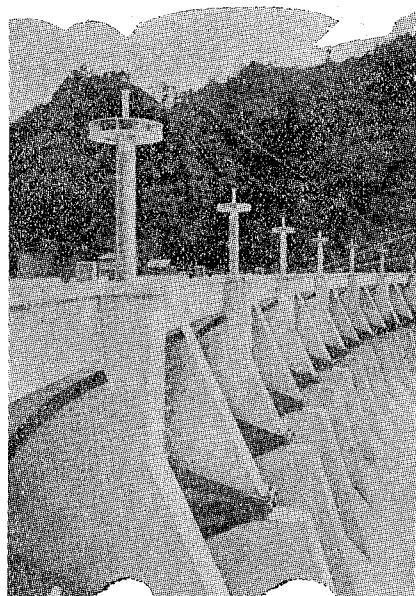
支店	東京市丸ノ内一丁目六ノ一海上ビル
北海道出張所	札幌市南大通西三丁目十一番地
横濱出張所	横濱市中區海岸通五丁目萬國橋ビル
名古屋出張所	名古屋市中區榮町三 安田信託ビル
九州出張所	門司市棧橋通一番地 郵船ビル三階
神戸出張所	神戸市播磨町七番地
臺北出張所	臺北市北門町淺野セメント内
新京出張所	新京朝日通六十三番地
大連出張所	大連市山縣通五十八正隆ビル二階
奉天出張所	奉天加茂町拾四番地
朝鮮出張員事務所	京城府古市町十九番地青木商會内
上海出張員事務所	上海黃浦灘路二四日本物產會社内
哈爾賓出張員事務所	哈爾賓面包街二十五號
海外支店	紐育・倫敦・羅府・沙市

橋山登大山耆伯



—路邊付取 米〇五・五員幅效有 米〇六・三六長延 内地町口藩郡野日線山大口溝道縣府置立^フ名線路
・定固端一構副 米〇四・二一矢掛 米〇〇・五四長間徑)間徑一橋助拱土礪混筋鐵構主造構 米八四・九一
厚)裝補トーリ^クソコ^クシノラグ^ク面橋 間徑二一一〇九・八長間徑)橋桁丁^ト土礪混筋鐵承支由自端一
袋〇八〇四トンメセ野淺料材用使 人七四一七員人延用使 上仕出磨石擬色着入石水美櫻高(裡四
圓〇〇四二三豐工總 施三八・二四筋

新製品 低熱セメント發賣!!!



淺野マスコン・セメント
(ASANO MASCON CEMENT)

・ 特 色 ・

- (一)比重重ク、凝結遅キコト。
- (二)コンクリートノ容重重ク、密度大ナルコト。
- (三)粉末ノ表面積大ニシテ、コンクリートハプラスチック且ツウォーカブルナルコト。
- (四)發熱少ク、コンクリートノ溫度上昇少キコト。
- (五)強度發熱比高ク、且ツ強度増進率ナルコト。
- (六)空中收縮少ク、且ツ耐侵蝕性ナルコト。

・ 用 途 ・

一般ニ厚キ塊コンクリート工事 (Mass-Concrete) ニテ、容積變化又ハ不均齊應力ノ發生ヲ厭フモノ。(例、重力堰堤、砲壘、橋脚及ヒ機械基礎其他早期高強度ヲ要求セサルモノ、終局ノ硬化ノ低熱タルヲ要求スル工事)

淺野マスコン・セメント米國 Boulder dam 用
低熱セメントトノ試驗比較 (18 °C)

種類	比重	粉末程度 cm ² /g	凝結		水和熱 (H)Cal/g		空中收縮率 mm/10mm	
			凝始	凝終	7日	28日	7日	28日
淺野マスコン・セメント	3.23	1430	5:22	7:14	53.9	75.0	6.1	7.8
米國低熱セメント	3.22	1330	3:17	5:25	52.3	72.3	6.9	10.0
モルタル強度 (kg/cm ²)								
1日 2日 3日 7日 28日 7日 28日								
水量(%)		耐 壓 力 (C)				C/H		
淺野マスコン・セメント	7.0	81	196	303	434	659	8.1	8.8
米國低熱セメント	6.5	94	164	226	345	487	6.6	6.7
抗張力 (T)								
T/H								
淺野マスコン・セメント	6.8	11.5	21.8	31.1	35.1	41.3	6.5	5.5
米國低熱セメント	6.3	13.0	18.6	22.5	27.4	36.4	5.2	5.0

淺野セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六 (海上ビル新館三階)

岐阜大垣間を連結する

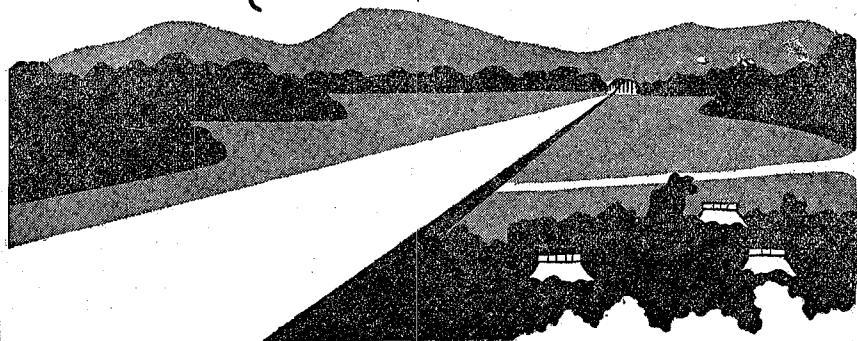
延長二二里半

代表的乳剤道路として

岐垣國道が

我が
エムラス
に依つて

見事完成されました



エムラス道路工業株式會社

東京市向島區吾嬬町西四ノ二四

(電話) 墨田(74)二六三七

旭川市、弘前市、佐賀市、久留米市、岐阜京

瀝青乳剤製造販賣
乳剤エムラス鋪裝
其他一般鋪裝
一般土木建築工事

出張所及分工場

瀝青乳劑製造

販賣

昭和工業株式會社

專務取締役

藤原惟一

鋪裝=門スル

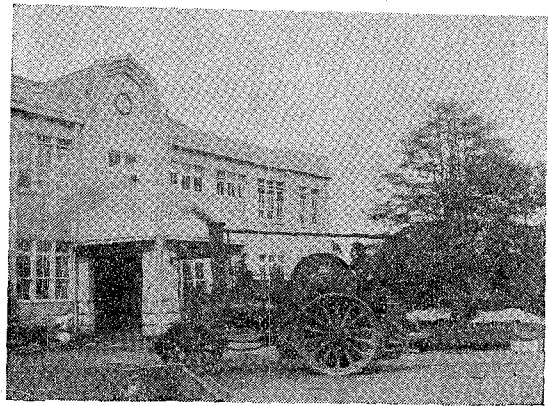
般工事請負

本社 東京市麹町區内幸町一丁目三
大阪ビル 電話銀座(57)
5181-5189

瀝青工場 東京市芝区月見町二，四
石炭採掘場 静岡縣田方郡対島村富戸
營業所 大阪，名古屋，札幌，台北，京城
大連

國產瀝青乳劑の元祖（製錄贈呈）

威權裝鋪



中島飛行場其裝鋪ノ一

アスカルとアスカルエキス

本社 東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三
電話青山(36)八一四八番四九七三番

東邦工業合資會社道路部

科目	營業	各種鋪裝工事請負
鋪裝材	アスカル 瀝青乳劑	製造販賣
一般土木建築工事	請負	

道路講演集

第三輯

菊判
四百五十五頁
定價金二圓
(送料不要)

目次

開會之辭	水野鍊太郎	土性論	山口昇
土木行政	唐澤俊樹	鐵筋混凝土橋	吉田徳次郎
歐米諸國の道路行政	武井群嗣	鋼橋	
道路綱要	田中好恭	道路鋪裝	三浦七郎
道路整理事業	佐藤利恭		牧野雅樂之丞
道路構造	藤井彥透	科外講演	
道路材料	牧田真吉	道路に對する所感	中川吉造
道路施工	眞田秀吉	橋梁の下部構造に就て	物部長穂
	吉		田中豊

道 路 改 良 會

産業の振興は

東京市麹町區丸ノ内三丁目六仲二號館四階

良い道路から

良い道路鋪装は

高野組へ

株式会社高野組

電話丸ノ内(23)一九四八

自他共に許す高評を

東京市麹町區丸ノ内三丁目六仲二號館四階

エレハント・ロード・ローラー並に

株式会社高野鐵工所

道路用諸機械の製作販賣

電話丸ノ内(23)一九四八

型錄贈呈

常磐書房發行書籍の一部

(お申越次第圖書目錄無代進呈す)

東京地下鐵道
株式會社技師 高橋守一著

連續桁及 地上地下用 ラーメンの強度計算式並圖表

改訂増補版出來

内容全く完備!!

四六倍總クロース上製函入
二色刷圖表及二頁大折圖數十葉
圖表約三百圖計算例約六十頁
定價六圓(送料二十錢)

近時各種の鐵筋混凝土構造の目覺しき發達に伴ひ現代構造工學の理論著しく進展し益々剛節構造即ち「ラーメン」が唱道されるに至つた。此重構法の結果として不靜定應力が誘導され其の解法として最小動的原理、カスチリアノ氏理論、撓角應度法或は定點法等あるが何れも其の應力計算式に到達する迄には幾多の難關と闘はねばならぬ。進んで此圖表を作製する事は尙更困難である。然るに一度圖表を作製して諸種の設計に應用すれば計算をスピード化せ且合理的させ容易に其の目的を達成し得べし。然るに之が理論的方面的著書は渺しとせぬが實用的著書は絶無であった。著者は多年の實務上の經驗と不斷の努力により各種設計々算に亘り須要なる計算式及實用圖表を網羅したる本書を公刊するに至つた。

本書に依れば從來難解とせられてゐた各種ラーメンも全卷に渡る新鮮平明な内容を自由に駆使して初學者と雖も容易に迅速正確然も合理的設計を完成し得るのである。尙此のラーメンを各種構造物に應用設計すれば耐震構造として最適なるのみならず其の工費も二割乃至三割を節減することが出来る。

本書は前半に於て連續桁及び構框の計算式の誘導法の概説並に構框の應力計算とその例題とを掲げ隧道骨構框の經濟的面の決定法と地下工作物の工費比較とを参考に供してある。又其の後半は圖表及計算式で先づ二次方程式及三次方程式のノモグラムを載せ連続部には應力圖表の外形線図と撓度公式とを又構框部には地上及地下用の各種ラーメンの應力圖表を蒐め卷末に設計上重要な各種圖表と高架線用ラーメンに持送りの影響を考察に入れた場合の應力圖表及影響線圖表を添へてある。

内務技師 福田次吉著

河川工學

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價二圓八十錢(送料十五錢)

内務技師 牧野雅樂之亟著

道路工學

三三判上製函入寫眞圖版多數
定價四圓(送料二十錢)

材料研究會編

材料文獻集

菊二倍判上製函入
定價一圓二十錢(送料十錢)

内務技師 谷口三郎著

土木施工法

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價三圓五十錢(送料二十錢)

東大助教授 關信雄著

測量學

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價三圓(送料二十錢)

工學博士 物部長穂著

土木耐震學

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價二圓五十錢(送料十五錢)

工學博士 鈴木雅次著

港工學

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價五圓(送料二十錢)

工學博士 藤井眞透著

土木材料

菊判上製函入寫眞圖版多數
定價三圓五十錢(送料二十錢)

道路の鋪装は地方から

經濟鋪装は日鋪から

土地の分譲地は道路の鋪装から

特許乳剤ニッポ製造販賣
乳 剂 鋪 裝
加 热 鋪 裝
硬 質 鋪 裝

型錄贈呈

本日道鋪裝株式會社 昭和三年開業

東京市丸ノ内三丁目十番地
丸ノ内区町野市郡

電話丸九二八四番二八九二番九二八四(23)内

札幌市北一條五丁目十番所出張

北一市幌札道北一條五丁目十番所出張

電話二九九一六一六番二九九一六一六

工場横濱市神奈川平沼一丁目一號

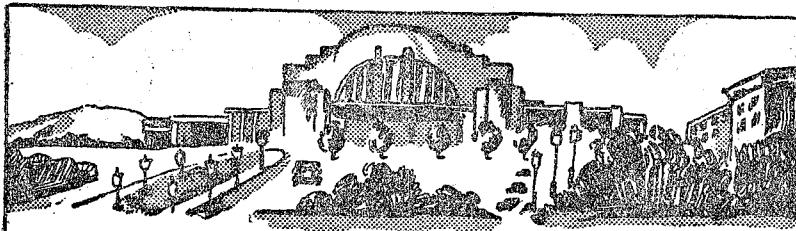
電話二一三二八六番

昭和九年

道路の改良

八月一日

第六十卷
第八號



言頭卷

岡田内閣成立し、成立後十有餘日を経て漸く政綱を發表するに至つた。いつも内閣が聲明すを政綱とは餘り變つてゐない、曰く綱紀の肅正を論じて政界を淨化し嚴に官紀を肅正すると共に中央地方の行政に及ぼせる各種の情勢を燙め人心の緊張を促し憲法政治の眞髓を發揮して民意の暢達を圖ることを述べ、民心作興、國際親善、國防安全、財政確立、生活安定、產業政策の確立、教育制度の刷新、對滿方針の確立乃至は行政改善と所謂十大政綱を發表して夫れが實現を國民に宣言した。

憲法政治を謳歌したのは當然であるにしても、特に此ことを聲明したのは憲法制度に恃つて組閣したことに胚胎する、若し其の制度の眞髓に則つてゐるとせば政黨をして内閣を組織するのが當然である、若し現在政黨にして政権を把持するの能力なしとするに在らば、何も世に説いて立憲制度＝政黨政治を謳歌するの必要はない、そこに組閣と聲明との間に矛盾を見るであろう、其の他のことは歷代の内閣が聲明して實行不可能に終つたものを拾ひ上げたゞけであつて、何等の新味を發見することは出來ない、唯だ特に官紀の肅正に重きを置いた點が眼に附く位であるが、夫れも前内閣倒壊の原因に對して此後は關心を持つべきを言つただけで、政綱と言ふ程の大きな問題でもない。

斯く感ずるときは、新内閣の政策は跡くも新味ないのであるが、假令ありふれた政策であるにしても、其の言ふところの一つだけでも完全に執行したならば、立憲の常道に反した内閣であつても更迭した效果を國民に附與するであろうが、下院に多數を擁する政黨を無視して之が實現出来得るであろうか、頗る懸念に堪へない、吾人は此聲明の履行を監視する。